

## 日本学術会議の活動状況等に関する年次報告第一編の構成について（案）

今回案（令和3年10月～令和4年9月の活動報告）	前回（令和2年10月～令和3年9月の活動報告）
<p>第1 日本学術会議会長挨拶【梶田会長】</p> <p>第2 日本学術会議の活動</p> <p>&lt;特集&gt;</p> <p>1. 会員任命問題に関するこれまでの経緯【梶田会長】</p> <p><u>2. 日本学術会議の在り方に関するこれまでの経緯【菱田副会長】</u></p> <p><u>3. 日本学術会議のより良い役割発揮に向けて</u></p> <p>(1) 国際活動の強化（取り組み状況）【高村副会長】 ※国際戦略の策定、ISC 役員の選出など</p> <p>(2) 意思の表出と科学的助言機能の強化【菱田副会長】 ※科学的助言等対応委員会、「見解」の新設、審議依頼など</p> <p>(3) 対話を通じた情報発信力の強化【菱田副会長】 ※会長動画の作成、大学関係機関等との連携など</p> <p>(4) 会員選考プロセスの透明性の向上、事務局機能の強化 ※会員選考方針の策定など【望月副会長】</p> <p><u>4. 分野横断的な活動</u></p> <p>(1) パンデミックと社会に関する取組【望月副会長】</p> <p>(2) カーボンニュートラル（ネットゼロ）に関する取組 【高村副会長 or 吉村部長】</p> <p>(3) 国際基礎科学年に関する取組【野尻会員】</p> <p>&lt;部・委員会等における主な活動&gt;</p> <p><u>5. 政府、社会に対する提言及び市民との対話【菱田副会長】</u></p> <p><u>6. 国際的活動【高村副会長】</u></p>	<p>第1 日本学術会議会長挨拶</p> <p>第2 日本学術会議の活動</p> <p>&lt;特集&gt;</p> <p>1. 会員任命問題に関するこれまでの経緯</p> <p><u>2. 日本学術会議のより良い役割発揮に向けて</u></p> <p>(1) 総論（作成までの経緯）</p> <p>(2) 国際活動の強化（取り組み状況）</p> <p>(3) 意思の表出と科学的助言機能の強化</p> <p>(4) 対話を通じた情報発信力の強化</p> <p>(5) 会員選考プロセスの透明性の向上、事務局機能の強化</p> <p><u>3. 新型コロナウイルス感染症に対する取組</u></p> <p>&lt;部・委員会等における主な活動&gt;</p> <p><u>4. 政府、社会に対する提言及び市民との対話</u></p> <p><u>5. 国際的活動</u></p>

7. 科学者ネットワークの構築【望月副会長】

8. 日本学術会議を支える3つの科学部門

- (1) 第一部（人文・社会科学）【橋本部長】
- (2) 第二部（生命科学）【武田部長】
- (3) 第三部（理学・工学）【吉村部長】

9. 若手アカデミー【若手アカデミー代表】

第3 活動記録

- 1. カレンダー
- 2. 一年間の規定改正について

参考：資料編

(例)・組織の状況（委員会・分科会等の数など）

- ・ 活動状況（意思の表出等の件数、会議の開催回数、フォーラムの開催回数、協力学術研究団体の数など）
- ・ 予算（令和3年度決算、令和4年度予算など）

6. 科学者ネットワークの構築

7. 日本学術会議を支える3つの科学部門

- (1) 第一部（人文・社会科学）
- (2) 第二部（生命科学）
- (3) 第三部（理学・工学）

8. 若手アカデミー

第3 活動記録

- 1. カレンダー
- 2. 一年間の規定改正について